

## 事業実績報告書

様式 2 (2018年度)
------------------

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B15	講座名	小幡緑地の貴重な自然と久屋大通公園の都市の自然
記載日	2018/11/8	団体名・企業名	スマイルフォレスト
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>名古屋市内にある都市公園の中でも、小幡緑地公園は東海丘陵要素植物という貴重な植物の自生している公園で、春はマメナシ、秋はシラタマホシクサなどの貴重な植物が観察できる公園です。</p> <p>久屋大通公園は名古屋の中心にあり、市民に緑の憩いの場として親しまれている公園です。この二つの公園を比べてみることで、共通点や特殊性、都市公園の役割などのついて企画者、参加者双方で意見交換しながら学ぶ講座です。</p>			
写真1		写真2	
※写真1の説明		※写真2の説明	
小幡緑地公園で移植されたマメナシを見ています。		久屋大通公園でホルトノキを見ています。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>貴重な自然が残る小幡緑地公園の魅力と、貴重な植物を保全していくことの重要性が参加者に伝えることができた。</p> <p>久屋大通公園は訪れる人に心地よい緑の空間を提供し、小動物などもみることのできる貴重な環境であり、防災の役割なども果たすということが伝えられた。</p> <p>どちらも人々にとって大切な環境であることを伝えることができた。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<p>マメナシの花を見ることができてよかった。</p> <p>シラタマホシクサが満開できれいだった。</p> <p>久屋大通公園の緑が気持ちよかった。</p>			